

令和3年度 事業報告

1. 事業概要

国内経済の動きは、一昨年からの新型コロナウイルス感染症の拡大の影響を受け、先行きが見通しにくい経済情勢となっています。

国においては人口減少とそれに伴う生産年齢人口の減少に歯止めがかからない中、65歳までの定年延長制、再雇用制度の導入、さらには70歳までを、現役世代と位置付ける考え方が進められています。

このような状況を踏まえて、当センターでは、令和3年度は基本方針と長期実施計画に基づき、重点的な取組み事項として会員確保と就業機会の拡大、安全就業の推進と適正就業の確立、会員を取り巻く環境整備、事業運営のさらなる基盤整備に努めてまいりました。

また、会員と役職員が一体となって事業の推進を図るとともに、北見市をはじめ各関係機関・団体、市民の皆様のご支援とご協力のもと、着実にセンターの社会的役割と責任を果たしてきました。

事業実績については、受注件数が6,459件と対前年比で127件の増加、受注金額は派遣事業を含め426,820千円となり、対前年比では、ほぼ同額となりました。また、年度末の会員の就業率についても81.28%で、前年度より1%ほどの増加となったところです。

会員数については、全国的に減少傾向が続く中、当センターにおいても2年連続で減少し、令和3年度末ではここ10年来、初めて800名を割り764名となりました。この減少要因としてはさまざまな事が考えられますが、一つには既存会員の高齢化による退会者の増加、二つめには当初の入会目的であった社会貢献や生きがい重視から、生活のための収入を重視することによる“シルバー離れ”が指摘されています。

こうした現状を打開するため、北見地方の特性に合わせた就業の掘り起こしや女性会員の入会促進を強化し、働く意欲を持つ会員に結び付けていくことが重要と考えます。今後もあらゆる機会を通してシルバー事業の周知とPRを推進してまいります。

そうした状況のもと、例年実施している6月の「奉仕清掃活動」、10月の「シルバーの日啓発活動」では、コロナ禍の中において感染防止対策を徹底して実施し、奉仕活動における会員の参加率は、50%を達成することができ、地域への社会貢献の役割を十分果たすことが出来ました。

また、就業に必要な知識、技能の向上を目的として例年実施している各種講習会は、コロナ禍による中止もありましたが、9回開催し195名の会員が参加しました。次年度も継続して実施してまいります。

今後も引き続き地域に密着した就業と安全・適正就業に努め、会員個々の健康と安全をすべてに優先し、事業運営に努めてまいります。

事業の2年間の実績と比較は次のとおりです。

	令和3年度	令和2年度	増 減
登録会員数(人)	764	810	▲46
受注件数(件)	6,459	6,332	127
就業延日人員数(人日)	70,450	68,645	1,805
契約金額(円)	請負分 396,698,813	請負分 399,232,689	▲2,533,876
	派遣分 30,120,755	派遣分 27,639,832	2,480,923
	計 426,819,568	計 426,872,521	▲52,953
配 分 金	351,581,859	356,730,924	▲5,149,065
事 務 費	32,440,370	28,620,987	3,819,383
原 材 料 費	12,676,584	13,880,778	▲1,204,194

2. 事業運営状況

(1) シルバー事業の普及啓発活動

- ① 広報「シルバー北見」を年4回、「シルバー情報」を毎月1回発行し、関係機関・団体に回付してシルバー事業への理解を深めていただくとともに、各種行事、イベントにおいてリーフレット、啓発用ティッシュ等を市民に配布し、周知PRを図りました。
- ② シルバー事業のPRと就業機会の拡大のため、市の「広報きたみ」や「経済の伝書鳩」を活用した情報提供と会員募集の広告掲載などにより普及啓発に努めました。
- ③ 全国機関紙「月刊シルバー人材センター」を購入し、関係機関、賛助会員、役員、地区長、班長（班内輪読）に配布するなど、全国各地のシルバー活動状況を紹介し、啓蒙普及に努めました。
- ④ 市民の皆様や地域社会に感謝の気持ちを表し、6月27日を「奉仕活動日」として、公共施設周辺や道路などの清掃活動を実施しました。地区長、班長等役員の周知効果もあり参加者は401人、参加率は53.0%で、コロナ禍においても多くの会員のご協力をいただきました。また、時期は異なりますが常呂地区では地域の道路清掃、留辺蘂地区では公園の清掃作業のほか、一人暮らしの高齢者宅の住宅周りの片付け、庭木の冬囲い等の作業を行い、地域の環境整備に貢献をしました。
 今後も、より良い地域づくりに貢献するため、全会員が奉仕活動日の趣旨を理解し、参加率を高めていく取組みにして参ります。
- ⑤ 普及啓発促進月間の一環として10月17日の「北見シルバーの日」に、大型スーパー店と駅前の菊花展示場の2ヶ所で、役職員が分担してコロナ感染防止対策を徹底し、500部のチラシや啓発用資材等の配布を行い、普及啓発に努めました。

(2) 就業機会の拡大に向けた活動

- ① 「奉仕活動日」と「シルバーの日」の前日に市内13地区において、会員自宅周辺、知友人へのチラシ配布など、就業機会の拡大と新規会員確保に努めました。
- ② 今年度も作業日報の「お客様控」の裏面広告を活用して、就業確保と会員拡大に向けてシルバー事業の周知、PRを図ってきました。
- ③ 適正就業対策については、適正就業対策推進委員会を開催し、長期就業該当者の確認調査を実施するとともに、是正に向けた対策と協力依頼をお願いしました。
また、該当事業所にも長期就業是正に関する説明と理解を求めました。今後も、時間と労力をかけながら双方が納得しあえる取組みが必要と考えています。

(3) 自主事業として開催する講習会の充実

就業に必要な知識、技能の向上を図る講習会等は、今年度は次のとおり実施しました。

	講習名	実施日	場所	参加者
自主事業	刈払い安全講習会	4月16日	サンライフ北見	54名
	和菓子講習会	4月22日	北見市民会館	中止
	除草作業講習会	5月17日	サンライフ北見	中止
	学校プール合同研修会	6月1日	高栄小学校	19名
	剪定班ボランティア研修	6月3日	仁頃やすらぎ苑	22名
	刈払機講習会	6月10日	ハイテクパーク	8名
	清掃講習会	6月17日	サンライフ北見	中止
	フロアクリーニング講習会	7月1日	〃	12名
	剪定班講習会	7月2日	三輪、一般市民宅	24名
	交通安全講習会	7月29日	サンライフ北見	23名
	剪定技能講習会	10月1日	仁頃やすらぎ苑	25名
	料理講習会	11月25日	北見市民会館	中止
	健康・安全就業講習会	3月11日	サンライフ北見	中止
派遣	ビジネスマナー研修会	3月30日	〃	8名

9講習 195名

(4) 安全対策と事故防止

- ① 会員の就業中の事故を未然に防止し安全な作業を進めるため、年3回安全委員会を開催し、事故事例の分析と安全対策について協議を行いました。
- ② 万一の事故に備え、シルバー団体傷害保険・賠償責任保険に加入しています。
また、任意傷害保険（プラス保険）については、互助会事業の一環として団体扱いの取組みで実施しました。
- ③ 就業にあたっては、会員の健康管理が重要であり、そのためにも日常的な自主健康管理はもちろんですが、年1回は「健康診断」「各種がん検診」等を受診するよ

う安全情報誌、及び月例情報紙「シルバー情報」に掲載し周知しました。

- ④ 北見市の国保、介護、健康部門の保健師より、健康・栄養等に関する情報提供をいただき、例月のシルバー情報に掲載し、自主健康管理の周知に努めました。

(5) 労働者派遣事業の実施

労働者派遣事業の実施については、国のガイドラインに沿い、幼稚園バスの運転業務や高齢者施設の介護補助業務等、派遣先での指示命令、混在就業状況等を勘案し必要な会員について派遣事業を実施しました。今後も該当する職種がある場合は依頼者との協議、該当会員の了解のもと検討を進めると同時に、さらに事業を拡大すべく関係事業所・会員に広く周知を継続してまいります。

(6) 中高年齢労働者福祉センターの管理運営

指定管理を受けている中高年齢労働者福祉センター（サンライフ北見）の管理運営については、5年間の委託を継続中であり、適正な運営に努めるとともに各種教室、講座の充実と利用者に喜んでいただける施設運営、施設整備に努めました。

(7) 各関係機関、団体との連携強化

北海道、北見市、北見公共職業安定所、北見市社会福祉協議会などの関係機関及び全国シルバー人材センター事業協会、北海道シルバー人材センター連合会の関係団体との連携協力のもと、事業の円滑な推進に努めました。

また、インボイス制度の導入について、各関係機関と連携を密にしてスムーズな対応に向けて協議し、会員への周知を行いました。

(8) 事務局体制の充実と強化

道シ連及び道東ブロック主催の職員研修会（平成3年度はコロナ感染防止により中止）や各種会議に参加し、研修課題や意見交換を通して職員の知識や業務意識の向上に努めました。また、毎月末に職員会議を開催し業務の共有化、システムの最新化、事務処理の適正化と効率化などを協議することで、事務局体制の強化に努め、併せて毎日実施している朝礼、課内会議を通して迅速な情報交換と共有化を図りました。

今後も各種会議、研修会への開催や参加、またコロナ禍に対応したオンライン会議等への積極的な参加や取組みを推進してまいります。

3. 事業実績

(1) 会員状況

(単位：人)

年度末 会員数	会員の動態			年度末会員年齢別						備考	
	年度始 会員数	途中入会 会員数	途中退会 会員数	60歳 未満	60歳～ 64歳	65歳～ 69歳	70歳～ 74歳	75歳～ 79歳	80歳 以上		
男	570	598	50	78	2	10	101	197	165	95	
女	194	212	23	41	4	13	40	61	44	32	
計	764	810	73	119	6	23	141	258	209	127	

(2) 事業実績

(単位：人・円)

区分	受注 件数	就業延 実人員	就業延 日人員	総事業収入			
				配分金	事務費	材料費	合計
公共事業	887	2,566	19,036	86,310,205	12,233,256	2,994,347	101,537,808
民間事業	2,093	4,935	42,612	220,293,253	16,938,229	2,321,505	239,552,987
一般家庭	3,470	5,715	8,561	43,880,316	3,268,885	7,353,812	54,503,013
独自事業	9	48	241	1,098,085	0	6,920	1,105,005
合計	6,459	13,264	70,450	351,581,859	32,440,370	12,676,584	396,698,813

(3) 職種別就業実績

(単位：件・人・円)

区分	職種別 会員数	受注 件数	就業延 実人員	就業延 日人員	総事業費	備考
技術群	200	139	207	3,224	20,617,211	就業実会員数 621人
技能群	54	1,055	2,018	2,748	22,678,145	
事務整理群	25	59	59	539	2,920,580	
管理群	146	478	1,741	19,410	112,691,618	
折衝外交群	3	14	28	122	218,512	
一般作業群	283	4,440	8,735	40,482	213,782,911	就業率 81.28%
サービス群	53	274	476	3,925	23,789,836	
その他	0	0	0	0	0	
合計	764	6,459	13,264	70,450	396,698,813	